

シリーズ 地域の見守り活動について考える 第5回

講演 & ワークショップ

地域での高齢者の見守りを考える

茨城県保健福祉部長寿福祉課
茨城県生活協同組合連合会
茨城大学人文学部市民共創教育研究センター

日時

平成28(2016)年
2月19日(金)10:00～13:00

場所

水戸市文京2-1-1
茨城大学インタビュースタジオ

対象

自治体、事業者、NPO、市民、学生など
見守り活動に関心を持つ方

講演 10:00～11:30

死生学や生活設計論が専門の小谷先生に、そのときの迎え方、みとられ方を中心にお話いただきます。

ワークショップ 11:40～13:00

茨城県内の孤独死の事例と防止体制についてのアンケート調査結果に基づき、行政、事業者、地域住民などによる見守り活動のあり方についてワークショップを実施します。



茨城大学 平成27年度 戦略的地域連携プロジェクト
「孤独死防止を中心とした見守り活動の推進についての研究」

問い合わせ先

茨城県生活協同組合連合会：古山・鈴木

電話：029-226-8487 FAX：029-224-1842

メール：ibkenren@ibaraki-kenren.coop



小谷みどり先生

第一生命経済研究所
主席研究員
博士(人間科学)

著書『こんな風に逝きたい』
(講談社 2003年)、『だれが
墓を守るのか』(岩波書店
2015年)など

地域での高齢者の見守りを考える

茨城県保健福祉部長寿福祉課
茨城県生活協同組合連合会
茨城大学人文学部市民共創教育研究センター

開催要項

◆ 趣旨	茨城県では、行政と民間事業所が連携して、地域の「つながり」による見守り活動が行われています。この活動をさらに広げていくために、『こんな風に逝きたい』（講談社 2003年）などのご著書でご活躍の小谷みどり先生（第一生命経済研究所主席研究員）、およびワークショップを開催いたします。 見守り活動に関わっていらっしゃる関係者の皆様、この活動に関心を持っていらっしゃる市民や学生の皆様、ぜひご参加ください。
◆ 日時	平成28(2016)年2月19日(金) 10:00～13:00
◆ 場所	茨城大学理学部K棟1Fインタビュースタジオ(水戸市文京2-1-1) ※ アクセス 水戸駅北口より、⑤番または⑦番乗り場から乗車し約25分、茨大前または茨大前営業所下車徒歩7分 ※ 茨城大学には外来者用の駐車場が十分にありません。公共交通機関をご利用いただくか、または堀原運動公園の駐車場をご利用ください。 ※ 会場のインタビュースタジオはキャンパスの奥のほうにあります。正門から距離がありますのでご注意ください。
◆ 主催	茨城県保健福祉部長寿福祉課、茨城県生活協同組合連合会、茨城大学人文学部市民共創教育研究センター ※ 茨城大学 平成27年度 戦略的地域連携プロジェクト「孤独死防止を中心とした見守り活動の推進についての研究」
◆ 対象	◇ 見守り活動に関わる自治体、事業者、NPO、社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生委員などの方 ◇ 見守り活動に関心を持つ市民、学生などの方 ※ 参加費は無料です。
◆ 申込先	茨城県生活協同組合連合会 古山・鈴木 電話: 029-226-8487 Fax: 029-224-1842 Mail: ibkenren@ibaraki-kenren.coop ※ 当日参加もできます。

スケジュール(予定)

10:00 ~ 10:05	主催者挨拶
10:05 ~ 11:30	講演 (1)小谷みどり先生(第一生命経済研究所主席研究員)講演 (2)質疑応答
11:30 ~ 11:40	休憩
11:40 ~ 13:00	ワークショップ (1) アンケート調査結果報告・問題提起: 茨城大学市民共創教育研究センター(井上拓也人文学部教授) 「孤独死防止体制についてのアンケート調査」・「平成27年度の孤独死の事例についてのアンケート調査」 (2) 参加者によるワークショップ ①「孤独死防止のための見守り体制をどのようにつくるか？」 ②「見守り活動のための地域のつながりをどのように広げていくか？」
13:00	閉会

Faxで参加の申し込みをされる方は、以下に記入の上、上記の申込先までお願いいたします。

お名前		ご所属		参加者数	
-----	--	-----	--	------	--